

第3回 学校運営協議会議事録

1 学校評価・授業参観を通して

○保護者の評価をみると前年度よりも評価が上がっているものが多くてよい。

「4 基本的な生活習慣を身に付け、健康で安全な生活を送ろうとしている」の評価が前年度と比べてマイナス0.1の評価だが、学校としてどうとらえていくかを考えていく必要がある。

○早寝・早起き、規則正しい生活が大事だと思うが、スマホを与える年齢をよく考えたり、スマホを使うときは時間を決めて使ったりするなど、時間の使い方を考えさせることが必要である。

→学校としては、早寝早起き・時間の使い方（スマホ利用のルール）などの指導も取り入れていきたいと考えています。

○体育の授業が週に1時間もない週があった。体づくりとして、体育の授業も大事にしてほしい。

→運動会の後など時数の調整をしたり、児童の体調によって体育の時間数を調整したりするときがある。年間の実施時数は決まっているので、必要な時間数は確保しています。

○「12 ICT（タブレット）をルールを守りながら、安全に使い、授業や調べものに役立てている。」が92%と評価が高い。

→学校として、デジタル化をすすめた結果で、子どもたちがタブレットでやるドリルも導入し、個に合った学習をすすめる時に活用しています。

○文字を書く時の姿勢がよくない子がみられた。

→再度確認し、姿勢にも気を付けて指導をしていきます。

○教科書・ノート・タブレット・筆箱を机の上に出して授業している様子があつたが、机の上が狭いと感じた。タブレットも立てて使う等、工夫してほしい。

→できる範囲で必要なものだけを机上に出すなど、工夫して取り組みます。

2 地域(学校運営協議会)としてどんな子どもに育ってほしいか

- ・保護者と教職員の考え方が似ている。
- ・コミュニケーションは中学校でも大事。大人になったときに、社会で対応していくのに必要。
- ・小学校6年間でできる子どもらしいコミュニケーションの力をつけてほしい。
- ・自分を主張することも大事にしてほしい。
- ・自分も「コミュニケーション」を選んだが、この頃は子ども達が、デジタルの場でコミュニケーションを図っていることが多い気がする。対人でのコミュニケーションを大事にしてほしい。上手に人にたよる力もつけてほしい。



東明小学校学校運営協議会スローガン

会って話そう

あいさつからはじめるコミュニケーション